

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

## 研究協力のお願ひ

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

<p><b>胸腔鏡下食道切除術における麻酔管理が術後患者状態に与える影響の検討</b></p>
<p><b>1. 研究の対象および研究対象期間</b></p> <p>1996年11月1日から2019年2月24日までの期間に昭和大学病院で胸腔鏡下食道切除術を受けた患者</p>
<p><b>2. 研究目的・方法</b></p> <p>悪性腫瘍手術において、術中管理の様々な要因が長期予後に影響するとの報告があります。食道癌手術では胸部、腹部での操作が必要であるため侵襲度が高いとされています。昭和大学病院では胸腔鏡下食道切除術が施行されており、術式や周術期管理に関する様々な研究が行われておりますが、術中の換気様式や輸液療法、輸血療法といった麻酔管理に関してどのようにするのが最適かはまだ分かっていません。本研究では昭和大学付属病院で施行された胸腔鏡下食道切除術の麻酔管理に関して後方視的に調査し、術後合併症や予後に影響する因子について検討いたします。</p> <p><b>研究期間</b></p> <p>「医学部 人を対象とする研究等に関する倫理委員会」承認後、昭和大学病院 病院長の研究実施許可を得てから2021年3月まで</p>
<p><b>3. 研究に用いる試料・情報の種類</b></p> <p>1996年11月1日から2019年1月31日までに昭和大学病院で食道癌手術を受けた患者さんの診療録から、患者背景（性別、年齢、入院日、手術日、退院日、ASA-PS、喫煙歴、飲酒歴、既往歴、合併症）、術前検査項目（胸部 X-P、心電図、血液検査、心エコー、肺機能検査、胸部・腹部 CT 検査、上部消化管内視鏡検査、生検病理検査、術前病期 stage 分類、術前療法）、術中所見および麻酔記録（術式、手術診断、手術所見、手術時間、麻酔時間、麻酔法、出血量、尿量、輸血量、輸液量、術中人工呼吸換気様式、分離肺換気デバイス、術中血液ガス検査、術中バイタルサイン）、術後経過（血液ガス検査、胸部 X-P、血液検査、術後合併症、術後疼痛、コーチ回数、歩行状況、術後療法、術後再発、死亡日）を調査対象とし</p>

ます。

#### 4. お問い合わせ先

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学麻酔科学講座 氏名：細川 麻衣子

住所：142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8 昭和大学麻酔科学講座

電話番号：03-3784-8935

研究責任者：大嶽 浩司